

鹿児島県立市来農芸高等学校 スクール・ポリシー

スクール・ミッション（3学科共通）

いちき串木野市にある歴史と伝統ある農業系単科の専門高校として、生命と関わる農業を通じて専門的な知識や技能・技術を身に付けさせ、個性的で協調性のある創造性豊かな人格を育み、地域社会の発展に貢献する人材を育成する学校を目指します。

スクール・ポリシー（農業科）

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 1 農作物の生産・加工から販売までを行う6次産業化を学ぶために、必要な知識と技術を習得します。
- 2 6次産業化の学びをさらに深めるために、校外での学習活動（地域との連携プロジェクトなど）にも主体的に取り組み、必要な思考力・判断力を身に付け、学びを深めます。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 1 1年生で農業及び商業の基礎的な科目、2年生からは「野菜」「果樹」「植物バイオテクノロジー」のなかから1つを専門的に学習し、それぞれの分野でスペシャリストを育成します。
- 2 加工、販売については、2年生から学習し、身に付けた知識や技術を生かして、商品開発や地域連携を推進します。

アドミッション・ポリシー（入学受け入れに関する方針）

- 1 寮生活という環境を活用し、登校前や放課後も農場に来て、自分たちが栽培する植物をよく観察し、愛情を持って育てられる生徒
- 2 日頃の農業学習に興味を持ち、農業クラブ活動にも積極的に取り組める生徒

スクール・ポリシー（畜産科）

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 1 持続可能な畜産業および資源循環型畜産を推進できる資質・能力を醸成し、課題解決に主体的かつ協働的に対応できる人材を育成します。
- 2 食と命の大切さを学び、将来の畜産業および関連分野の振興に貢献できるスペシャリストを育成します。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 1 基礎学力の向上を図り、本県の特徴的な畜産物を教材とする専門・学校設定科目を展開し、畜産関連機関と連携しながら地域に開かれた学校教育を推進します。
- 2 地域社会との連携を図り、地域資源の活用や地域課題の解決に向けた主体的・協働的なプロジェクト学習を推進します。

アドミSSION・ポリシー（入学受け入れに関する方針）

- 1 畜産（牛・豚・鶏）への興味・関心が高く、学業に意欲的に取り組み諸活動に自主的、主体的に活動できる生徒
- 2 集団生活においてルールを遵守し、他を思いやり、自ら考え行動できる生徒

スクール・ポリシー（環境園芸科）

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 1 人と自然、環境が調和する豊かな生活環境を創造・改善するための知識や技術の習得を目指します。
- 2 時代の変化に対応できる能力や態度を身につけた、地域社会の発展を担う人材を育成します。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 1 昆虫学や野外活動・造園科目を通して農業と環境の社会的な意義や役割、自然との共生、生物の多様性についての知識や技術の習得を目指します。
- 2 樹木・草花の栽培やフラワーアレンジメント及びガーデニング技術を用いて、生活環境を改善する幅広い知識と技術の習得を目指します。

アドミSSION・ポリシー（入学受け入れに関する方針）

- 1 「農業・自然・環境」に関心が高く、「農」のある生活を身近に感じたり、暮らしの中に取り入れるための幅広い知識を身につけたい生徒
- 2 植物の栽培・フラワーアレンジメント・ガーデニング・昆虫採取などに意欲的に活動できる生徒